



# 神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

## ◆「計画が大切だ」と言っている私ですが…◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの米山です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。



さて、12月6日(日)に、義理の兄である故佐々部清監督のその娘さんの結婚式に参加した日の夕方、自宅で事件が起きました。

まず、我が家は今年の3月で築20年を迎えます。築10年のときに外壁等のメンテナンスを実施したこともあり、特に大きなトラブルもなく過ごしていました。

二世帯住宅なので給湯器やエアコン、ガスコンロ、照明等の設備を新築時に全て、2セット分費用を掛けて設置。どの設備も10～15年が耐用年数の比較的高額な設備です。ちなみに、コンロは今から12年前、母親が70歳を超えたとき、生活上、火があるのは心配でしたので、1、2階ともIHクッキングヒーターにしました。

昨年の夏、とうとうエアコンが故障。壊れるときはこんなものかというくらい、夏の一番暑い時期に故障。20年前のエアコンです。修理部品もなく、結局、買い替えとなりました。買い替えたのは、リビングの大型エアコン。親世帯のエアコンも同時に交換したため、金額的にも高額で、予定外の出費となってしまいました。

秋が過ぎて冬になり、12月6日(日)の夕方の出来事です。結婚式に参加し、ちょうど暗くなる時間帯に帰宅。なんか食べなきゃねと、ただ、お昼もゆっくりめで、量も食べていたので、そんなにお腹空いていないから、お湯でも沸かして簡単にラーメンでも作って済まそうか、という話になりました。

12月に入ったので、そろそろ暖房を使ってみようとエアコンのスイッチをオン。ま

た、麺を茹でるお湯とスープのお湯を同時に沸かそうと、鍋とやかんの両方に水を入れ、IHクッキングヒーターのパワーを両方とも「強」にしてスイッチオン。すると、5分もしないうちに、バチン！とブレーカーが落ち、家の中は真っ暗に。スマホの(2枚目へ→)



(続き→) ライトでブレーカーのところまで行き、ブレーカーを上げようとしたのですが、戻りません。通常、ブレーカーを上げれば元に戻りますが、上げてもすぐ落ちてきてしまう不思議な現象が起きたのです。何度も試みましたがダメで、焦りました。ただ、何度かやっているうちに、オンとオフの微妙な中間地点で通電することが判明。棒でひっかけ、スイッチを固定し、とりあえず電気が復旧しました。

契約元である ENEOS 電気のお客様センターに電話。お客様センターの方から言われたやり方で、ブレーカーを順番に OFF にし、そこからまた、順番に ON にして復旧。スイッチがカチッと上がり、固定されました。

ただ、エアコンと IH クッキングヒーターを同時に使うとブレーカーが落ちるので、どうしたらいいか聞いてみたところ、翌日の手配でよければ、現場確認に行きますとのこと。次の日の朝一番で、メンテナンスの方が来てくれることになりました。

朝、メンテナンスの方が来てくれてから、同じ状況を再現。そこから、原因を探していきまして、結果、IH クッキングヒーターから漏電していることが判明しました。

そのまま使い続けるのも怖いので、IH クッキングヒーターを購入した電器屋さんに連絡。型番から修理を依頼したところ、購入から12年が過ぎており、交換部品の供給ができないため、修理不可との返答…。買い替えることになりました。

最近の IH クッキングヒーターはとても高いので、なんとか廉価版を探してもらい、10数万円で今までと同じ機能のものを購入。年末に痛い出費となりました…。

自宅の設備更新について、予想以上に長持ちしていたので安心しきり、更新の計画は頭の片隅にもありませんでした。それが、昨年夏にエアコン、冬に IH クッキングヒーターを突如更新することになり、無計画であったことを、反省しました。

今から30年近く前、当時、上司となった方から「計画の精度が高くなったら一人前」と指導され、今、日常の業務で「計画が大切だ」と言っている自分が、とても恥ずかしくなりました。

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

## 【発行元】

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町3番1号

平塚 MNビル11階

TEL: 0463-22-8804 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム

株式会社  
神奈中情報システム



大森



米山